

11.14 2020全県国保改善交流集会

市町村国保の保険料軽減めざして

11月14日(土)
13:30~16:30
(13:00開場)

建設プラザかながわ
2Fホール 資料代500円

講演

「神奈川県の新たな国保
運営方針策定について」

神田敏史さん (神奈川県自治労連委員長)

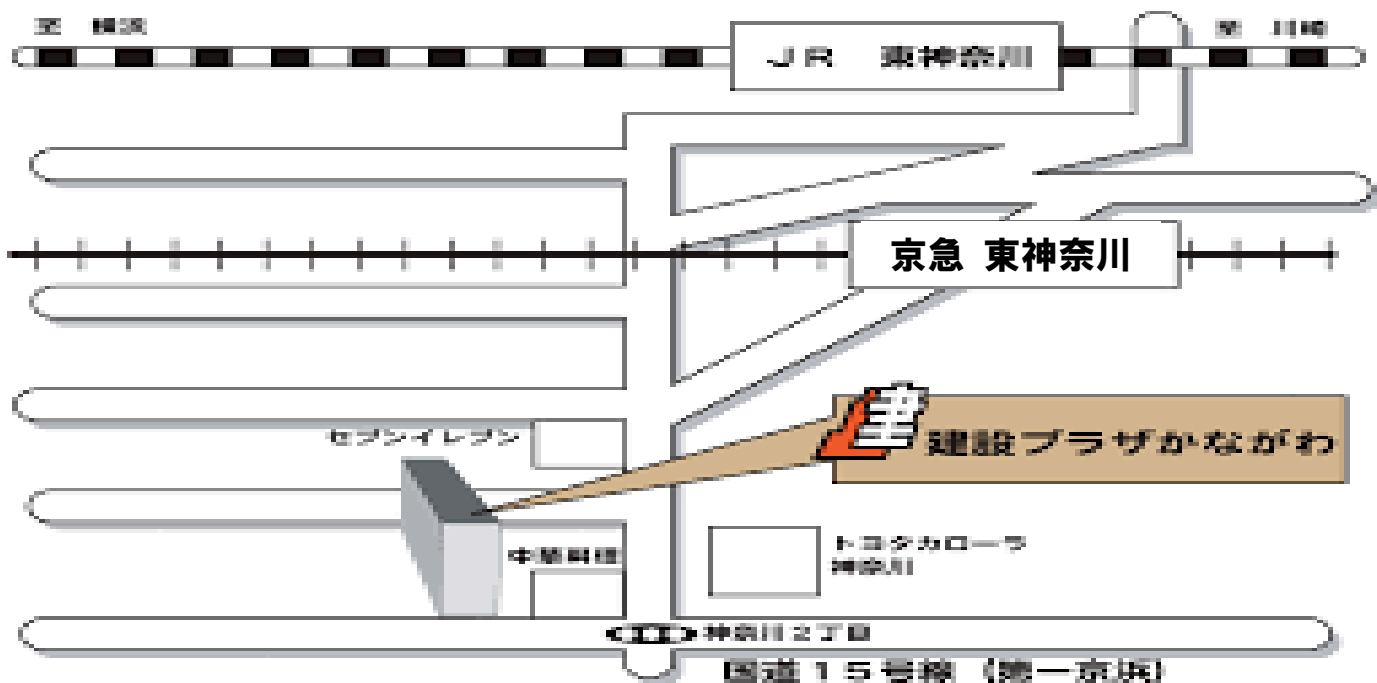


- ◆ 「2020市町村国保調査の概要報告」 (県社保協より)
- ◆ 「討論」 (各市町村での取り組み報告など)
- ◆ 「国保改善に向けた取り組み提起」 (県社保協より)

19年度に、中井町が均等割を第3子から全額減免し、20年度は大井町と清川村が子ども均等割の全額減免、箱根町が第3子からの全額減免を開始しました。このように、神奈川県各市町村国保の保険料は、引き下げ、据え置きへの努力が見える状況となっています。

18年度から、都道府県が市町村とともに国保の保険者となりました。3年が経過し、各都道府県では来年度からの新たな国保運営方針(3年間)の策定をすすめています。

交流会は、神田敏史さんに、神奈川県の新たな国保運営方針の内容と特徴についてお話ししていただきます。県社保協から「20年度の市町村国保調査」の概要を報告。保険料の軽減に向けた自治体要請のポイントなどを提起し、議論します。払える国保料にしていくための地域での運動の前進につながる交流会とします。



<主催> 神奈川県社会保障推進協議会

☎045-201-3900 FAX・045-212-5654